

第8回ワークショップ(H18.12.9)振り返りシート集計

| | Q1ワークショップに参加されて感じたこと、発見したことをお知らせください | Q2今後、北本市において理想的な住民自治が行われるためにあなた自身が実践できると思うことを教えてください。 |
|----|---|--|
| 1 | 北本市が目指すまちづくりにおいて、ワークショップでその仕組みなどを意見交換できた。 1つは北本市の特性をさまざまな内容・項目を提案できたこと。 2つは社会環境が大きく変化し、市民生活に直結する行政課題の見直しや改革を求めたこと。 3つは、市民と行政は新しい公共の原則に基づきともに力をあわせて公共の領域を担うことが確認できたこと | 市民の誇りを創造するまちづくりに参画したい。 自らの地域に愛着を抱き、地域の魅力を更に高めるために、地域にさまざまな取り組みを積極的に推進していきたい。 地域の社会資源・多様な人的資源などを活用し、北本だからこそ可能なサービスを実践できるようにしたい。 |
| 2 | ・各人の思い入れが良く確認できた。 ・議論は種々あるが最後は条例らしくまとめていくことが肝心であろう ・理屈だけでは条例は出来ないと思っていますよ | ・老人会(市老連)役員として高齢者の生きがい健康づくりに助力したい ・上記を基として自治会活動に参画し、地域の活性化を図っていきたい。 |
| 3 | 今まで福祉問題が出なかったのが不思議に感じました。 | 自治会活動の中での周知徹底を図りたい |
| 4 | 「住民自治の最高法規を作る」非常に難しい問題です。 今、ワークショップの参加者が半減 1/4 1/8(?)と減っていったことに端的にあらわれていると思います。 「まず啓蒙ありき」と思います。 「理解すれば動き出す」と確信しています | 後方支援をさせていただきます |
| 5 | 1 8回実施したワークショップの目的である「条例制定に関する位置付け」を十分理解して今後につなげて欲しい。 2 第1回ワークショップでも説明のあった「北本市の憲法」の制定であるという意味がここに本当に良く理解できた。 | |
| 6 | 最終回で未だ議論できていない点もありましたが、少しずつ内容も盛り上がり充実したような気がしました。 | |
| 7 | 大変充実したワークショップだと思います。ありがとうございました。 | 今後とも出来ることは出来る限り協力したいと思います。 |
| 8 | 行政に在籍していた者として市民の皆様に行行政施策を正確に理解していただいたうえでの批判を仰ぐことの難しさを痛感した。 | 行政経験者として行政の思いと住民の思いとの橋渡しの役を担っていくこと。 |
| 9 | よく話し合うことが基本であり、大切なことです。 | |
| 10 | 同じようなことを考えている人も多いことを知ることが出来ました | |
| 11 | | |
| 12 | | |